

未来へ

 紀の川市議会だより No.52
令和2年〔2020〕2月1日発行

放水はじめ！

- 議会構成…………… P2
- 令和元年 第4回定例会 …… P4
- 市政を問う（一般質問）…………… P7
- 追跡 あの質問、どうなったの？…………… P13

新しい議会構成が決まりました。

第4回定例会において役職改選があり、新しい議会構成が決まりました。

ごあいさつ

市民の皆さまには、日ごろから市議会に對しまして、ご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、私たちは昨年の第4回定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長、副議長の要職をつとめさせていただくことになりました。

元号が令和となり、新しい時代の幕が開けました。

今、地方議会には、議会改革による活性化、チェック機能・監視機能の一層の充実、そして開かれた議会として、いかに市民の皆さまとの関係を深めていくかが問われています。

本市議会では、新たな取り組みとして議員政治倫理条例を制定し、また議会報告会も開催いたしました。

今後とも議会として紀の川市の課題解決に向けて充分議論を行い、ワンチームで市民の皆さまの幸せのため頑張ってまいりたいと思いますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副議長 榎本 喜之

議長 村垣 正造

議会運営委員会

議会の円滑な運営をはかるために設置しています。議会の日程や議案の取り扱いについて協議を行います。



◎委員長
○副委員長

石脇 順治

石井 仁

太田 加寿也

○上野 宗彦

室谷 伊則

◎堂脇 光弘

阪中 晃

竹村 広明

監査委員

市の財務に関する執行および経営に係る事業の管理などを監査します。

川原 一泰

総務文教常任委員会

政策、財政、財産管理、税、防災、コミュニケーション、学校教育、生涯学習、選挙管理委員会などに関するものを審査します。



◎委員長
○副委員長

仲谷 妙子

石脇 順治

○太田 加寿也

石井 仁

◎大谷 さつき

阪中 晃

村垣 正造

予算決算常任委員会

予算、決算に関するものを審査します。

◎委員長
○副委員長

◎高田 英亮

○竹村 広明

正副委員長を除く全議員

厚生常任委員会

住民登録、医療、保険、健康推進、福祉、環境衛生、ごみ処理などに関するものを審査します。



◎委員長
○副委員長

坂本 康隆

堂脇 光弘

○森田 幾久

榎本 喜之

◎室合 伊則

川原 一泰

中村 まき

議会広報特別委員会

議会活動や議会での審議内容を広く市民に周知するため、議会広報の発行に関する必要な事項を調査研究しています。

◎委員長
○副委員長

◎並松 八重

○上野 宗彦

門 眞一郎

中村 まき

榎本 喜之

太田 加寿也

森田 幾久

石脇 順治

石井 仁

訃報



中尾太久也議員（64歳）が令和元年11月24日にご逝去されました。

ここに謹んで生前の功績をたたえ、心よりご冥福をお祈りいたします。

産業建設常任委員会

都市計画、道路、河川、上下水道、観光、農業、農業委員会、地籍調査などに関するものを審査します。



◎委員長
○副委員長

門 眞一郎

高田 英亮

○並松 八重

竹村 広明

◎松本 孝明

杉原 勲

上野 宗彦

第4回定例会

こんなことが決まりました。

・会期 19日間 12月2日～12月20日
・一般質問 9名が登壇

今回の議案は

市長提出議案

3件に
注目！

・専決処分……………	2件
・人事案件……………	2件
・条例の制定・改正……………	10件
・令和元年度補正予算……………	8件
・その他……………	4件
・請願……………	1件
計	27件

※議会だよりは、主な議案を抜粋して掲載していますので、その他の議案や結果につきましても、紀の川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

(議案第136号) 令和元年度紀の川市一般会計補正予算(第3号)について

1 地域のコミュニティの場

◎鞆淵地区公共施設等再編事業(1千292万円)

老朽化した複数の公共施設の集約化により、地域づくりの拠点を作ります。

こんな質問が出ました

Q 候補地が内諾したとのことですが、その内容は。

A 土地は一筆で、所有者は2名の持分です。

Q これからの事業の進め方は。

A 用地購入後、設計業者の選定を行い、出張所・診療所・消防施設等を集約した計画を立て、完成予定は令和3年度中です。概算の総事業費は3億1千800万円程度です。



鞆淵選果場西隣

2

甲子園球場2・5個分

◎企業誘致促進事業（180万円）

令和2年度の債務負担行為限度額420万円を合わせて600万円となります。企業誘致の候補地である曾山地区での事業効果を検討する基本調査を委託します。

こんな質問が出ました

Q 計画地を大字でいうところですか。

A 北中・登尾・枇杷谷・豊田の4地区です。

Q 計画規模はどのくらいですか。

A 約9万7000㎡です。

Q 中央構造線との関係で地質調査も行いますか。

A 基本設計なので、地質調査は行いません。



新事業用団地候補地（曾山地区）

3

近づく東京2020

◎聖火リレー交通誘導警備委託（債務負担行為限度額180万円）

東京2020オリンピック聖火リレー実施に伴う交通規制にかかる警備を委託します。

こんな質問が出ました

Q 聖火リレーはいつ、どこを走りますか。

A 4月11日（土）紀の川市を含む県北部の6市町を通過します。紀の川市のコースは地図の通りです。

Q ランナーはどう決まりますか。

A ランナーの選出については、市の裁量はなく、県の裁量が少しの枠で聞いていますが、ほとんどがスポンサー企業の枠となります。



聖火リレーの紀の川市ルート

債務負担行為とは



予算は単一年度で完結するのが原則ですが、一つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても「負担」支出をしなければならない場合には、あらかじめ後の年度の債務を約束することです。

賛成の主な理由

今後50年間に600億円を必要とする更新計画を踏まえた「水道事業経営戦略」と「水道ビジョン」を見直し、来年度からの水道料金の18%の値上げを見直すことを求める内容である。

今後20年間に90億円の更新費用を見込み、残り30年間で510億円の事業をすすめるようであれば、水道料金では賄えない計画ではないか。

行政課題とライフラインである水道は深く関わる事業であり、将来のまちづくりを見通して、計画の妥当性や正当性を十分検証するべきと考える。



反対の主な理由

水道事業の経営環境は厳しい状況となるなか、改定を行うものである。今後、人口減少に伴う給水収益の減少、老朽化した水道施設・水道管路の更新や自然災害への対応が必要である。

今、改定を行い施設の整備に取り組まなければ後世に大きな負担を残すことになる。

水道事業の健全経営を継続させ、安全・安心な水道水の安定供給を行うため、値上げはやむを得ないと考え、趣旨に賛同できないと考える。

4

水道料金18%値上げの
見直しを求める請願



議案に対する議員の賛否一覧 (賛否が分かれたものを掲載しています)

案 件 名	結 果	門 眞 一 郎 (共)	上 野 宗 彦 (清)	仲 谷 妙 子 (刷)	船 木 孝 明 (わ)	太 田 加 寿 也 (わ)	石 脇 順 治 (隆)	並 松 八 重 (公)	中 村 ま き (共)	大 谷 さ つ き (公)	阪 中 晃 (わ)	川 原 一 泰 (隆)	高 田 英 亮 (わ)	室 谷 伊 則 (公)	森 田 幾 久 (清)	坂 本 康 隆 (わ)	堂 脇 光 弘 (刷)	竹 村 広 明 (清)	石 井 仁 (共)	杉 原 勲 (刷)	榎 本 喜 之 助 (わ)	村 垣 正 造 (清)
請願第1号 水道料金18%値上げの見直しを求める請願書	不採択	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	—
議案第131号 紀の川市河北河南水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案第132号 紀の川市国民健康保険直営診療施設の使用料及び手数料に関する条例の一部改正について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案第135号 紀の川市附属機関の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案第136号 令和元年度紀の川市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
議案第142号 令和元年度紀の川市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

【○…賛成 ×…反対 —…議長 欠…欠席 退…退席】

※議長は表決に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

※(わ)…わかばクラブ (清)…清流会 (公)…公明党 (刷)…刷新クラブ (共)…日本共産党 (隆)…隆盛クラブ

訂正とお詫び

議会だより第51号P7上段に、「不能欠損」とありますが、正しくは「不納欠損」でした。
また、P9下段の期成同盟会加盟団体で、「泉南市」が抜けていました。訂正してお詫びいたします。

いっぱん質問

市政を問う

太田 加寿也 議員 (8ページ)

- ・防災重点のため池への対策と、ため池ハザードマップの活用について
- ・学校教育の充実と施設の改修について

船木 孝明 議員 (8ページ)

- ・本市の空家・管理されていない空家の対策は

仲谷 妙子 議員 (9ページ)

- ・子育て支援について

中村 まき 議員 (9ページ)

- ・本に親しむ環境づくりのために

上野 宗彦 議員 (10ページ)

- ・市管理の遊休地にドッグランの設置はどうか

石井 仁 議員 (10ページ)

- ・いつでも快適な学校トイレに

並松 八重 議員 (11ページ)

- ・ひきこもり相談支援の体制づくりを

門 眞一郎 議員 (11ページ)

- ・耕作放棄地の適正な管理にむけて

高田 英亮 議員 (12ページ)

- ・県道、市道の交通渋滞の解消と安全対策について

背景写真：平池緑地公園

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。(TEL 0736-77-0860)



太田 加寿也 議員

防災重点ため池401

問

今年、全国各地で台風19号や大雨により、大きな災害が発生し、多くの尊い人命が失われ、家屋や農作物、河川の決壊など甚大な被害が発生した。ため池の決壊も各地で発生した。本市も危険ため池が多数あるが、対策は。

また、大雨時のため池の状況確認を人が行うのは困難なため、特に危険なため池には監視カメラを設置しては。

答

農林商工部長

本市の貯水機能のあるため池は70ヶ所あり、防災重点ため池は13ヶ所あったが、昨年西日本豪雨後、国の選定方法の見直しにより401ヶ所に増えた。危険ため池の現状は、農

業従事者の減少や高齢化など対応できない池も増えている。そのため、今後も使用されない池には、貯水しないようにする工事を、また地元負担を抑えるため、国・県の補助事業の採択などの取り組みを進めている。

豪雨時のため池の現状確認は、管理者には危険なため、消防団とも連携し災害防止に努めたい。監視カメラの設置については有効と考え、今後研究していきたい。

学習教材 備品の拡充を

問

市立小中学校には、古い教材備品が廃棄できずに残っている。指導要領が改訂され、科学技術の進歩に対応した新たな教材が必要である。未来を託す子供たちに充分な予算を確保すべきであり、そのためにも教育現場の要望を的確に聞き取り、理科教育設備整備費等補助金などを有効に活用し、

教育設備の充実に努めている。

また、子供たちが安心して教育が受けられるよう老朽化したトイレなど、施設の改修改善を早急に進めては。

答

教育部長

古い備品を所有している学校もあるが、毎年予算編成時に備品の要望を受け付け、優先順位を付けて購入している。今後は教育現場の要望に応え、補助金制度などを有効活用していきたい。

老朽化した施設については、来年度長寿命化計画を策定予定で、計画に従い実施していきたい。



かなり古いが、使用可

空き家対策は

問

管理されていない空き家の状況は。

答

建設部長

平成25年度の調査結果と、区長や住民からの苦情相談を併せると1千90件の空き家となった。

今後とも区長、住民からの相談で空き家状況の把握に努めていく。

問

高齢者の一人暮らしで、今後、空き家になると思われる数と、水道閉栓と未使用の数は。

答

福祉部長

高齢者の一人暮らしは約4千人と把握している。

答

上下水道部長

現在、水道閉栓と開栓状態にありながら水を使

っていない件数は併せて5千800件である。

問

通学路で危険空き家があった場合の対策は。

答

教育部長

関係機関と連携して2年に1度、通学路安全点検プログラムを実施し、空き家を含めた危険箇所の情報共有と安全確保に努めている。

問

空き家を解体すれば優遇措置が外れ、固定資産税が上がるが、跡地計画ができるまで、2〜3年減免しては。

答

総務部長

空家等対策の推進に関する特別措置法を遵守し、地方税法等の法律に基づき、公平かつ的確な課税を進めていくことから、固定資産税を減免することとは難しいと考えている。

問

今後、本市の空き家が増え、危険な空き家も増

大すると予想されるが、空き家対策専門の部署を設置しては。

答

市長

危険空き家が増加し、さまざまな問題があることを十分理解している。今後も引き続き、担当部署を中心に各部が協力して取り組みを進め、必要となれば検討していく。



管理されていない空き家

明るく、すやかに

問

「子育て世代包括支援センター」が昨年7月よりスタートして1年が経過したが、取り組みと課題は。

答

福祉部長

開設当初は認知度も低かったが、徐々に相談者も増加している。

今後は、増加する相談に対応できるような体制の強化と職員の育成・スキルアップに努めていく必要があると考えている。

問

平成28年度児童福祉法等が改正され、「市町村子ども家庭総合支援拠点」を2022年度までに全市町村に設置とされているが、和歌山県では、平



仲谷 妙子 議員

成31年2月時点でまだ設置されていないと聞く。現時点での本市の取り組み状況は。

答

福祉部長

現在、本市の「市町村子ども家庭総合支援拠点」は未設置である。

問

「子育て世代包括支援センター」「市町村子ども家庭総合支援拠点」の一体的な運営が必要では。

答

福祉部長

今ある「子育て世代包括支援センター」を窓口として同一場所で開催して、相談窓口を一本化し、子育て相談および虐待対応するために職員配置を進めていきたい。

問

子育て相談および虐待対応について積極的に取り組むたいとのことだが、そのため社会福祉士、保健師などの専門職の確保が重要であると考えている。



元気いっぱい遊ぶ子供たち

答

市長

今後、専門職の確保、採用についての考えは。

「子育て世代包括支援センター」については、昨年から開設し、「市町村子ども家庭総合支援拠点」については、2022年度までに設置することであるので、今後、利用者数、要望の状況および見込みを勘案しながら検討していきたいと考えている。

本を楽しむきっかけ

問

活字離れが進むなか、「学習面での効果、人間形成・物事を深くとらえ、順序良く考え、幅広く認識していく力を培う・想像力の発達」など本を読むことによる影響と重要性を踏まえて問う。

平成27年度に5館あった図書館が2館になった。図書館の利用者数・貸し出し冊数は。

答

教育部長

利用者数は、統廃合前の平成26年度で6万3千97人、統廃合後の平成30年度で7万2千303人。貸出冊数は平成26年度で25万827冊、平成30年度で29万7千888冊といずれも少し増加した。

問

図書館のない地域では、支所や公民館に設置された端末で貸し出しができるようになってきている。このシステムの利用者数は。

また、本を楽しむたい人からは「本を手にとって選みたい」という声を聞く。この声に応えるための取り組みとして、移動図書館の導入の検討状況は。

答

教育部長

端末による図書貸し出しの利用者数は、平成29年度で1千884人、平成30年度で2千305人と増加傾向にある。

人員配置や財政的負担増の課題があるが、導入している自治体の情報を基に前向きに検討している。

問

本のタイトルや著者名、本を借りた日付などの記載ができる金融機関の通帳と似たタイプやお薬手



西脇市図書館の読書通帳

答

教育長

最近導入した市では、子供の利用者が増えていると聞いている。子供たちの読書活動の推進手段の一つとして有効なものとして期待するが、機器の設置費等メリット・デメリットに留意し、研究していきたい。



中村 まき 議員



上野 宗彦 議員

遊休地の活用を

問

市管理の遊休地に公設ドッグランの設置を検討しては。

答

企画部長

ペットを家族の一員として飼われている人のニーズの多様化で、ストレスなく遊ばせたり、しつけをしたりする場所としてドッグラン施設の需要が高まっている。市が管理する利用頻度の低い施設などの有効活用の一つの手段として、十分な調査研究を進める。

また、愛犬家同士や他地域からの利用者との交流による活性化、話題性など、遠隔地からの移住者や近隣からの転入希望者へのアピール材料の一つになると考えられることから、同時に検討を重ねていく。

特徴ある公園に

問

利用者の少ない公園に設置することで、公園の利用価値が高まるのでは。

答

教育部長

利用率の低い公園については有効活用を見据えて、用途や形態の変更などを検討している。市民ニーズを十分に把握し、ドッグランの設置も一つの案として関係部局と協議をしていく。

問

予防接種の啓発の場合、フンの持ち帰りなどのマナー啓発の場にもなると考える。設置しては。

答

市民部長

一般にドッグラン施設は、予防接種を受けていることや飼い主・飼い犬ともに必要とされるマナー行動が利用条件となっている。



和歌山市の河川敷ドッグラン

答

市長

利用頻度の低い施設の有効活用や、本市をPRする手段として有効な方法の一つであると考え、十分な調査研究を行い、総合的に判断したい。他の市町村ではトラブルも多いと聞く。課題も含め検討をする。



石井 仁 議員

くさいトイレの改善を

問

築年数の古い校舎では、においが強いトイレがある。総務文教常任委員会の視察で、西貴志小学校2号館のトイレは窓がなく、においが廊下まで漂っていた。現状を把握しているか。

答

教育部長

施設の老朽化と共に、尿石が蓄積され、建物の構造上、換気扇の効果が出にくい便所など、悪臭がひどくなっている学校があり、西貴志小学校の現状も把握している。

問

これまでの対応は。

答

教育部長

西貴志小学校のトイレは、換気扇の改修を今年

度実施した。

尿石除去用水処理装置の設置など教育委員会として対策を講じてきたが、効果の出にくい学校もある。学校には先生の指導のもと、掃除の徹底と、薬剤やにおい消しの活用をお願いしている。

問

学校保健安全法によれば、市に「財政上の措置」「必要な施策」を講ずる責務がある。現在の対応で充分といえるか。

答

教育部長

このままではいけないという認識である。

今、学校施設の長寿命化計画の策定に向けて取り組んでいる。その大規模改修の中で、換気扇の構造を抜本的に改修したい。

問

いつまでこの状態を我慢してもらうのか。

答

教育部長

できるだけ早い時期に、と考えている。

外から 見られる

問

男子トイレには使用中の姿が廊下から見えてしまつ学校がある。西貴志小学校では、男女間を仕切る間仕切りの上部が開いていた。

答

教育部長

現在、計画的にトイレの洋式化事業を推進している中、安全確保も考慮しながら引き続きトイレの扉やブースの改善も行っていく。



窓がないので換気扇に頼るしかない

ひきこもり相談支援を

問

社会的引きこもりの定義は、「6ヶ月以上自宅にひきこもり、就学就労できない、いわゆる社会参加しない状態が続いており、精神障害や中等度以上の発達障害がその原因となっていないもの」とある。ひきこもりの人15歳から64歳の推計は全国で約115万人にのぼる。

そのうち39歳までの若年層では約6割が不登校経験者であると指摘されている。学校での、不登校、長期欠席児童生徒への相談支援体制は。

答

教育部長

平成30年度不登校児童生徒は、小学校16名、中学校62名である。長期欠席をしている児童生徒へ



並松 八重 議員

は、「不登校対応基本マニユアル」に沿って担任・管理職・生徒指導担当・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなど関係者が集まり、ケース会議を持ち、取り組みの方向性を決めて担任、不登校児童生徒支援員、訪問支援員などが対応している。

問

義務教育を終えた後の継続した支援が必要である。関係機関と連携した体制はできているのか。

答

福祉部長

民間の支援機関である「一麦会ハートフルハウス創」に業務を委託し、「紀の川市ひきこもりサポートセンター」を開設、居場所の提供、社会参加への支援など、ひきこもり者の実情に応じた支援全般と、家族の支援も行っている。

問

40歳から64歳までの中



高年のひきこもりは、支援などを受けないまま長期化する場合がある。ひきこもり相談に対応できる職員のスキルアップと専用直通電話を設置することはできないのか。

答

福祉部長

ひきこもりの相談窓口は福祉部のすべての課において対応し、職員のスキルアップに努める。専用直通電話を障害福祉課に設置し、広報などで情報発信していく。

耕作放棄地の適正管理

問

農業委員会が毎年行っている耕作放棄地の調査の状況、指導の件数、指導の結果は。

答

農業委員会事務局長

耕作放棄地にかかわる指導は、関係者の依頼や情報提供によって行う場合と、農地パトロールによって行う場合がある。現地確認の上で、所有者に対して、適正な管理についての指導文書を送付している。

問

これまで以上に対策を強化する必要があると考えるが、今後の対策は。

答

農林商工部長

年間の指導件数は、延べで平成28年度138件、29年度199件、30年度145件で、その結果、約7割が農地として復元したり、保全管理されたりしている。耕作放棄地の面積は、平成28年度末で160・3 ha、



門 眞一郎 議員

29年度末で199・9 ha、30年度末で206・3 haと年々増加している。農地パトロールの結果、所有者に利用意向調査を行い、再生可能な農地について、貸付の意思を問い、平成30年度は41人の貸付意向の情報を県農業公社に提供して農地中間管理事業の利用を推進している。

答

農業委員会事務局長

引き続き農地パトロールによって農地の状況を



耕作放棄地

把握し、利用意向調査を実施する。耕作が困難な農地所有者に対し、担い手への貸し借りや売り渡しをはかる掘り起こし活動を進める。

また、9月に施行した「空き家に付属した農地の別段面積取扱基準」による空き家バンクと連携した取り組みについても、耕作放棄地解消のための一助となるように取り組みたい。



高田 英亮 議員

交通渋滞の解消!

問 河南図書館付近、県道若出野上線と市道中64号線（久保外科医院前通り）との交差点の渋滞解消の対策は。

答 建設部長

右折レーンが設置されていないため、後続車が北進できず、渋滞を引き起こしている。用地協力が得られれば、県に改良の要望をしていく。

問

県道と歌山橋本線（長山地区）から農免道路（西山方面）へ入る交差点で右折だまり、時差信号の設置の要望をしているか。

答 建設部長

右折レーンは、排水路に蓋かけすれば可能と思われる。県に改良の整備

を要望していく。

問

市道中64号線（久保外科医院前通り）は、道幅が狭く、交通量も多い。道路端の白線も消えている。改修の必要があると思うが。

答 建設部長

本路線の東方面、株台和歌山工場前の拡幅事業を進めている。完成後、路線の改修工事を順次進めていく。道路端の白線は早い時期で復旧する。

問

河南図書館の南、ローソンとの間の道の位置づけと安全管理は。

答 建設部長

敷地内の道路となっており、市道ではない。右回りで通行するよう路面表示している。上野山方面から進入した車両が貴志川支所や保育所へ進入する場合、一部逆行する対策が必要と考える。



右折車を先頭に渋滞している

問

物産センターの裏にある市道中43号線は、市道でありながら舗装もされていない。今後の整備計画は。

答 建設部長

上野山方面から貴志川支所内の敷地を通り抜け、県道若出野上線に出る抜け道として利用している車両もあることから、支所敷地内の安全性を高めるには、市道中43号線の整備が有効であると思われる。自治区からも要望があり、順次工事を進めていきたい。

議会を傍聴してみませんか

市議会の定例会は、3・6・9・12月の年4回開催され、傍聴することができます。

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されていますので、私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ傍聴にきてください！



【傍聴手続き】

本会議の傍聴を希望される方は、当日受付で住所・氏名を記入していただき、入場してください。

本会議の傍聴定員は、30人（うち車いす用2席）です。

【受付場所】

本庁舎6階 議会事務局

電話でのお問い合わせもお受けしています。

●お問い合わせ… 議会事務局

電話番号：0736-77-0860

NEXT 次回 3 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25	26	27	28	29
		本会議 (開会)		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
3/1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (一般質問・質疑・付託) 予算決算 常任委員会		予算決算 常任委員会 (総務文教 分科会)	予算決算 常任委員会 (総務文教 分科会)	予算決算 常任委員会 (厚生分科 会)	
8	9	10	11	12	13	14
		予算決算 常任委員会 (厚生分科 会)	予算決算 常任委員会 (産業建設 分科会)	予算決算 常任委員会 (産業建設 分科会)		
15	16	17	18	19	20	21
	総務文教 常任委員会	厚生 常任委員会	産業建設 常任委員会			
22	23	24	25	26	27	28
		予算決算 常任委員会			本会議 (閉会)	

※午前9時30分開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

追跡 あの問題、どうなったの？

給食費を公会計に

年間に億を超えるお金を、学校徴収金として私会計として管理している。公会計化し見える化をはかつては。

答弁

私会計で管理しているが、学校と給食センターの連携運営により、特に問題はない。公会計の実施については今後研究していく。

その後

公会計化で負担も軽減

文部科学省からの通知もあり、令和2年度より公会計化する。そのことで学校の事務負担も大きく軽減される。保護者も紀の川市指定の金融機関なら、引き落としの指定ができる。



普段の食事とのバランスも考えた給食

全員にヘルメットを

中学生の通学用ヘルメットを私学に進学する子にも支給しては。

答弁

紀の川市立の中学校に入学の記念品という位置づけなので、理解していただきたい。安全対策事業という考え方をすれば、検討できるかもしれない。

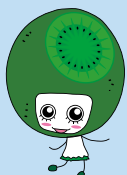
その後

希望する方に配布します

全国的にも児童・生徒が巻き込まれる交通事故が多発していることなどから、令和2年度に県立や私立の中学校へ進学する生徒のうち、希望される方にヘルメットを配布していきたい。



中学生のヘルメット



編集後記

令和も2年目に突入しました。はじめは聞きなれなかった新元号もだんだん馴染んできたように思います。

昨年はラグビーワールドカップが日本で開催され、日本代表がベスト8という快挙を成し遂げました。『One Team』という言葉が流行ったのは記憶に新しいですね。

今年はオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。色々な競技種目で日本人選手の活躍が期待されます。この夏はテレビの前から離れない日々になることでしょう。

議会広報特別委員会は昨年12月から新しいメンバー構成でスタートしました。市民の皆さまに読んでもらうやすい広報紙をつくるために、『One Team』で紙面作成に取り組んでいきたいと思えます。

(上野 宗彦)

